

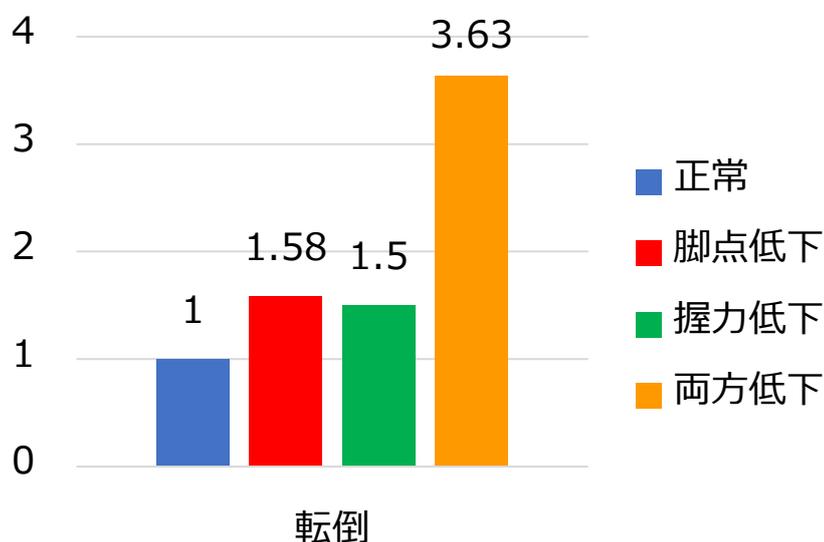
体組成計と握力で転倒を予測する！

脚点って何？

体組成計では、体幹と四肢の筋肉量、脂肪量が測定できます。脚点とは、**全体重に占める下肢の筋肉量**を点数化したもので、最低50点、最高150点（高い方が良い）で表されます。

脚点と握力で4年間の転倒が予測できる！

脚点85点以上を正常、握力16kg以上を正常としました。正常の患者さんの転倒リスク（4年間）を1とした時、脚点も握力も低下している患者さんの転倒のリスクは**3.63倍**に上昇しました。



これらの研究成果をまとめた森裕亮（整形外科専攻医）が、第30回日本リウマチ学会近畿支部学術集会（2021年9月開催）で発表し、若手優秀演題賞を受賞しました。写真は、左から共同研究者の日高部長、森、筆者です。森先生、おめでとう！